



**期間** 令和6年6月1日(土)～令和6年7月27日(土) [全5回]

**実施場所** 生涯学習総合センター

〒803-0811 小倉北区大門1-6-43 (29ページアクセス参照)

**申込・問合せ先** 生涯学習総合センター

〒803-0811 小倉北区大門1-6-43  
TEL:571-2735 FAX:571-0943

**時間** 14:00～16:00

応募締切

5月10日(金)

スマートフォンからも  
お申込みできます▶



**定員** 30名

**受講料** 2,000円

受講生への  
メッセージ

コーディネーター：聞き書きボランティア「平野塾」 渡辺 いづみ

この時代を生きるわたしたちには、当たり前の日常が脅かされる天災や人災も自分ごととしていく学びの場が求められています。

知る機会がなかったから、語り継がれなかったからといって、なかったことにはできない戦争の歴史があることを再認識しながら、未来へ継ぐために今できることを考えます。

好評だった前回に受講された方々の意見を元に第2弾を企画してみました。土曜の午後のひととき、戦争と平和について一緒に考え、これからの人生をも見つめ直すきっかけにしてみませんか。

渡辺 いづみ

2008年より市民センター館長。2013年、平野市民センターに着任した後、八幡大空襲を聞き書きで記録する活動を開始。これまで、戦争体験の記録をのこす市民グループの立ち上げ後、毎年恒例となった「8・8八幡大空襲慰霊祭」と「門司の戦災・水害被災者の慰霊祭」の実行委員を務める。

回数	月日	テーマ・内容	担当講師
1	6/1 (土)	<b>聞き書きで証言をのこす活動とは</b> ～民俗学的視点から学ぶ トークセッション	平和のまちミュージアム 館長 重信 幸彦 戦争体験語り部 杉野 慧子
2	6/15 (土)	<b>戦後80年へのアプローチ</b> ～「知らないを知る」 次世代が考えたヒロシマの取り組み	第三世代が考えるヒロシマ「」継ぐ展 代表 久保田 涼子
3	7/6 (土)	<b>「戦争と平和」をテーマにした絵本たち</b> ～絵本の力を考えるブックトーク	九州おはなしかご 代表 語り・声楽家 金野 実加枝
4	7/20 (土)	<b>北九州に墜落した米軍B-29爆撃機</b> ～米国遺族との慰霊を通し 平和を考える	航空戦史研究家 深尾 裕之
5	7/27 (土)	<b>今こそ、平和をテーマに語り合おう!</b> ～パネルディスカッションに学ぶ	北九州平和資料室TICO PLACE 管理人 小松 芳子 北九州戦争を次世代に伝えていく会 代表 樺島 由彬 認定NPO法人好きっちゃ北九州 理事長 入門 真生

スポット受講  
詳細は2ページ  
料金  
1,000円/回  
何回でも可